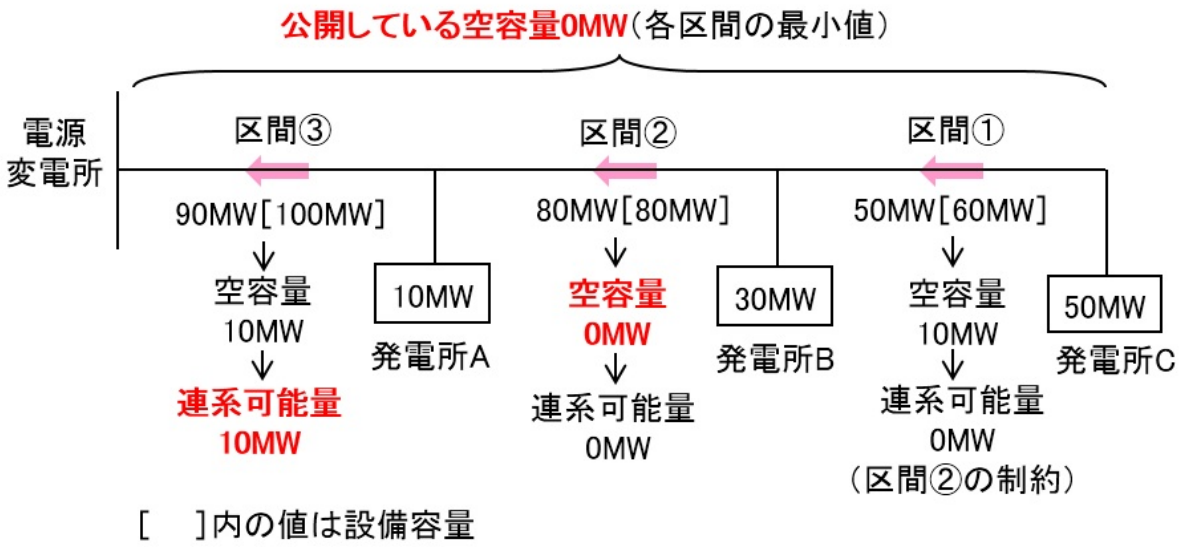
空容量マッピング利用上の留意点

○ 本資料は 2025年6月20日 時点における系統状況から作成しております。

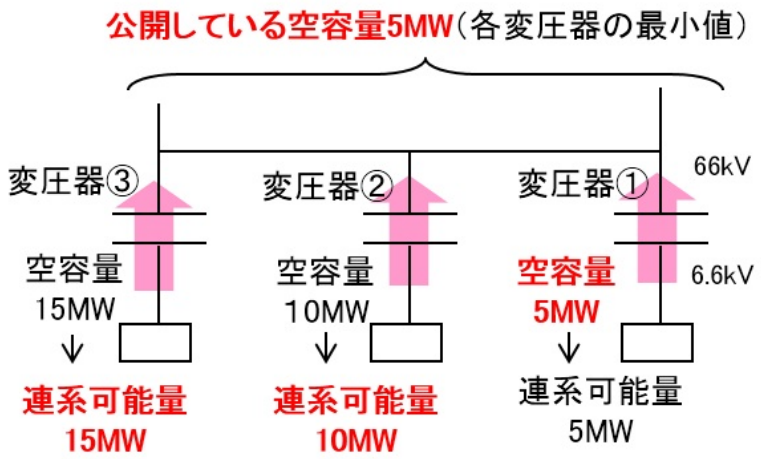
○ 空容量は目安※であるため，系統連系の前には，接続検討（要申込み）による詳細検討が必要となります。
○ 原則として熱容量に基づく空容量を記載しておりますので，その他の要因（電圧や系統安定度など）により系統連系制約が生じる場合があります。
○ 3年以内に増強した系統へ連系する場合は，受電電力が空容量の範囲内であっても，過去の増強工事費の一部を遡ってご負担いただく場合があります。
○ 公表することにより，テロ等による社会的な大きな影響を受けることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報は公開しておりません。
○ 個別の電力供給契約が特定可能な第三者情報は公開しておりません。

※公開している空容量と連系可能量が異なる例

例1）送電線



例2）配電用変電所



・送電線の場合は連系可能量0MWであっても，系統混雑時において発電設備等を出力制御していただくことを前提としたノンファーム型接続により，系統に連系が可能となります。

資料作成日　2025年7月3日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

154kV，66kV，22kV系統空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ，以下の凡例で系統の空容量を示しております。
※空容量の数値[MW]については，別紙「空容量一覧表」を参照願います。

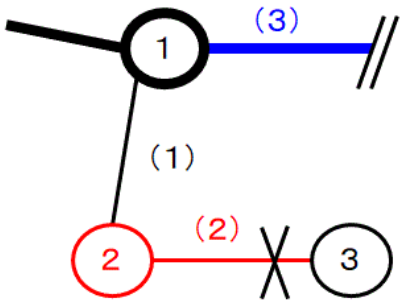
— 平常時出力制御 *1 が発生する可能性のある系統 *2

平常時出力制御が発生する可能性については，想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html

— 空き容量が無く，N-1電制が適用不可能であり，今後新規電源の申込によって平常時出力制御が発生する可能性のある系統 *3

— 平常時出力制御が発生する可能性が当面低い系統

*1 系統容量の制約による出力制御
*2 ノンファーム型接続が必要になる系統であっても，別途N－1電制が必要となる場合がある
*3 電源接続案件一括検討プロセスを実施中の系統，増強工事中の系統等を含む



①，②，③　：変電所の設備番号
(1)，(2)，(3)　：送・配電線の設備番号

【凡例：154kVマップ】

変電所	154kV	○
開閉所	154kV	⊠
周波数変換設備		⋈
交直変換設備		⊣⊢
送電線	154kV	——
発電所	154kV	□

【凡例：66kVマップ】

変電所	○
送電線	——
常時開放箇所	// ×

【凡例：22kVマップ】

変電所	○
配電線	——

○「154kV，66kV，22kV系統空容量マッピング」は
特別高圧にて連系予定発電設備を対象としております。

空容量マッピング	対象発電設備
154kV	50,000kW以上にて連系予定の発電設備
66kV	10,000kW以上，50,000kW未満にて連系予定の発電設備
22kV	2,000kW以上，10,000kW未満にて連系予定の発電設備

・セキュリティ等の理由により，系統の一部を記載していない都県がございます。
・破線で示した送電線・変電所は他社設備です。

資料作成日　2025年7月3日
転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

送電線運用容量一覧表の留意事項について

(1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり，系統接続の前には，接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果，空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
(2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
(3) N-1電制適用可否欄には，熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。
なお，N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため，N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。
また，適用不可の場合の理由は以下の通りです。
　　＃1　基幹系ループ系統のため
　　＃2　1回線送電線のため
　　＃3　安定度制約のため(制約が確認できているもの)
(4) N-1電制適用可能量欄には，熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量（上位系考慮なし）の
目安を記載しております。系統接続の前には，接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果，
適用可能量が変更となる場合があります。
(5) 平常時出力制御の可能性がある設備欄は，平常時出力制御が発生する可能性について，想定潮流の合理化の考え方*に
基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し，該当設備を記載しております。
＊ https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
(6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や，電力供給契約が特定できるような
第三者情報などについては，公開しておりません。
(7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり，設備容量，運用容量，N-1電制可否，
N-1電制可能量を非公開とする設備は，備考欄に「◇」を記載しております。
(8) 送電線名に発電所名，需要者名等が含まれている場合には，送電線名を「送電線」としております。
(9) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については，順次詳細検討の結果を反映させて参ります。
(10) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず，ノンファーム型接続適用電源となります。（低圧10kW未満の電源を除く。）
(11) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお，2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。
(12) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際，系統増強が必要になる場合があります。
詳細については，系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～＊」でも，
新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
＊ https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm

資料作成日　2025年 7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

変電所運用容量一覧表の留意事項について

(1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり，系統接続の前には，接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果，空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。

(2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。

(3) N-1電制適用可否欄には，熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。
なお，N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため，N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。
また，適用不可の場合の理由は以下の通りです。

＃1 基幹系ループ系統のため
＃2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
＃3 配電用変電所のため
＃4 安定度制約のため（制約が確認できているもの）

(4) N-1電制適用可能量欄には，熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量（上位系考慮なし）の目安を記載しております。系統接続の前には，接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果，適用可能量が変更となる場合があります。
なお，高圧系統に接続される電源の場合，N-1電制は対象外となります。

(5) 平常時出力制御の可能性がある設備欄は，平常時出力制御が発生する可能性について，想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し，該当設備を記載しております。
＊ https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html

(6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や，電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては，公開しておりません。

(7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり，設備容量，運用容量，N-1電制可否，N-1電制可能量を非公開とする設備は，備考欄に「◇」を記載しております。

(8) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については，順次詳細検討の結果を反映させて参ります。

(9) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず，ノンファーム型接続適用電源となります。（低圧10kW未満の電源を除く。）

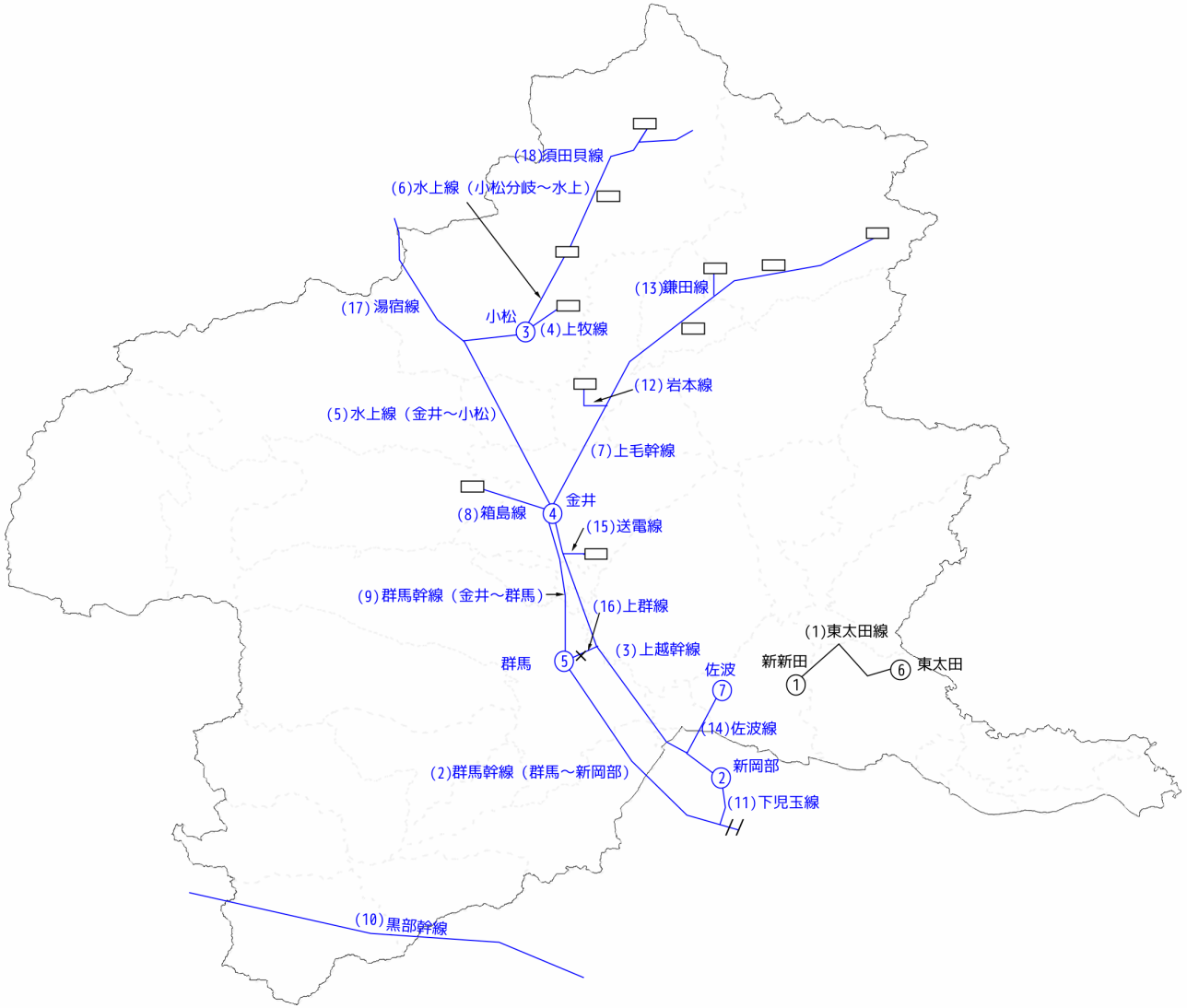
(10) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお，2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。

(11) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際，系統増強が必要になる場合があります。
詳細については，系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～＊」でも，新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
＊ https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm

資料作成日　2025年 7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県　系統連系空容量マッピング ～154kVの電力系統～



資料作成日　2025年7月3日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

運用容量一覧表～154kVの特高設備 ～

送電線No			送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量(100%×回線数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	154kV	1	東太田線	154	2	1974	1131	熱容量	835	217	可	843	－	－	－	
群馬県	154kV	2	群馬幹線(群馬～新岡部)	154	2	1506	870	熱容量	0	0	可	260	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV11)による制約
群馬県	154kV	3	上越幹線	154	2	294	165	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬154kV2)による制約
群馬県	154kV	4	上牧線	154	1	－	－	－	81	0	－	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	◇ 抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む 上位系(送群馬154kV5)による制約
群馬県	154kV	5	水上線(金井～小松)	154	2	328	183	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む 上位系(送群馬154kV9)による制約
群馬県	154kV	6	水上線(小松分岐～水上)	154	2	294	165	熱容量	68	0	可	129	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む 上位系(送群馬154kV5)による制約
群馬県	154kV	7	上毛幹線	154	2	226	126	熱容量	0	0	可	45	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	上位系(送群馬154kV3)による制約
群馬県	154kV	8	箱島線	154	1	－	－	－	86	0	－	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	◇ 上位系(送群馬154kV3)による制約
群馬県	154kV	9	群馬幹線(金井～群馬)	154	2	672	383	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	154kV	10	黒部幹線	154	2	294	165	熱容量	15	0	可	129	有り	－	送埼玉154kV18	上位系(送埼玉154kV18)による制約
群馬県	154kV	11	下児玉線	154	2	1506	870	熱容量	0	0	可	259	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬154kV2)による制約
群馬県	154kV	12	岩本線	154	2	－	－	－	83	0	－	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	◇ 上位系(送群馬154kV7)による制約
群馬県	154kV	13	鎌田線	154	2	－	－	－	77	0	－	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	上位系(送群馬154kV7)による制約
群馬県	154kV	14	佐波線	154	2	1974	1131	熱容量	656	0	可	843	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬154kV2)による制約
群馬県	154kV	15	送電線	154	2	－	－	－	65	0	－	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	◇ 上位系(送群馬154kV3)による制約
群馬県	154kV	16	上群線	154	2	514	290	熱容量	257	0	可	224	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	上位系(送群馬154kV3)による制約
群馬県	154kV	17	湯宿線	154	2	410	231	熱容量	175	0	可	179	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む 上位系(送群馬154kV5)による制約
群馬県	154kV	18	須田貝線	154	1	113	113	熱容量	34	0	不可 ＃2	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む 上位系(送群馬154kV5)による制約

資料作成日 2025年7月 3日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

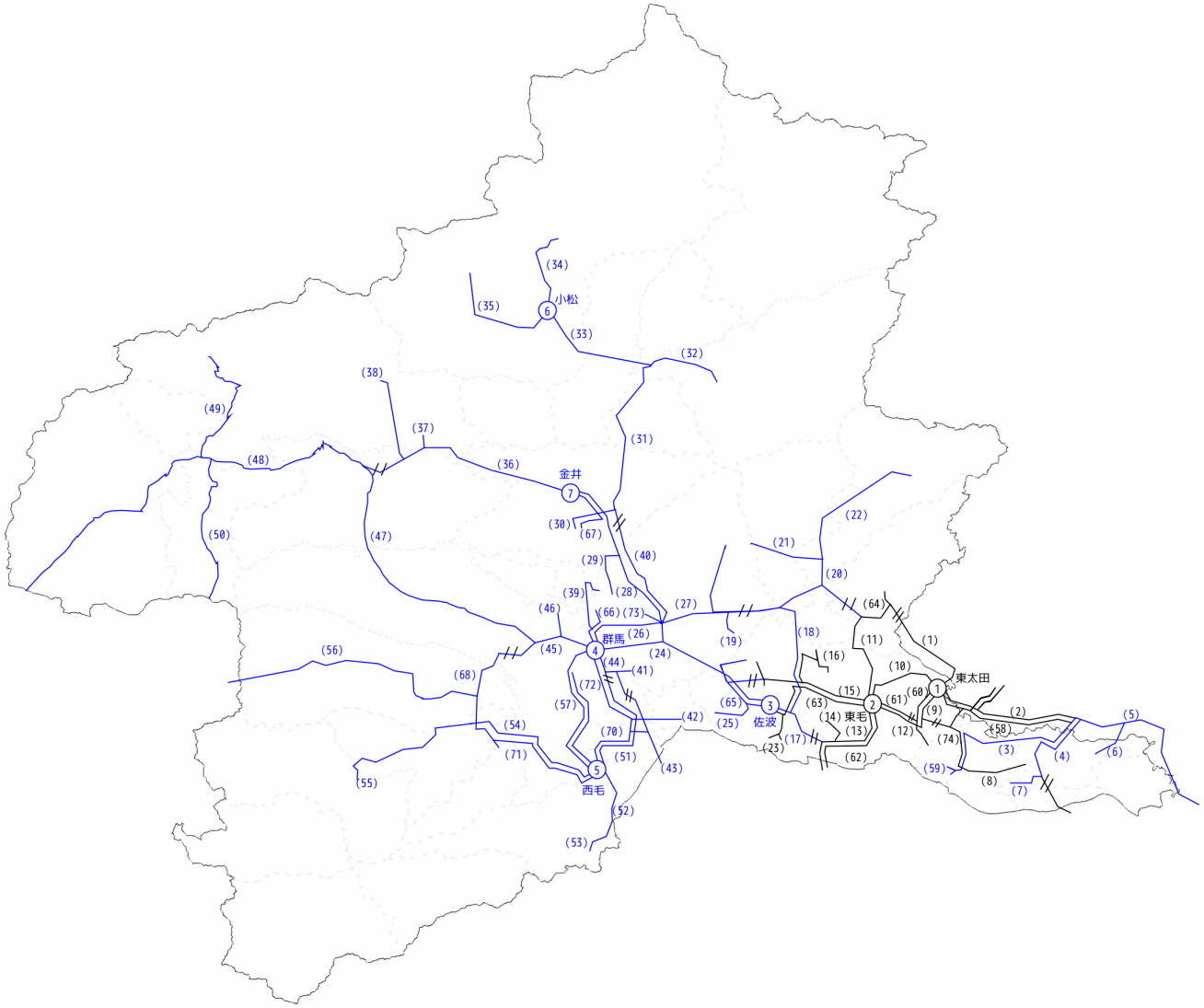
運用容量一覧表～154kVの特高設備 ～

変電所No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	154kV	1	新新田	275	154	2	854	512	熱容量	217	217	可	342	－	－	－	
群馬県	154kV	2	新岡部	500	154	3	2138	1682	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8	上位系(変8)による制約
群馬県	154kV	3	小松	154	66	2	150	68	熱容量	0	0	可	9	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む上位系(送群馬154kV5)による制約
群馬県	154kV	4	金井	154	66	2	285	114	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	抑制必要設備には送群馬154kV5、送群馬66kV31含む 上位系(送群馬154kV9)による制約
群馬県	154kV	5	群馬	154	66	4	754	678	熱容量	202	0	可	76	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	154kV	6	東太田	154	66	3	568	453	熱容量	160	160	可	115	－	－	－	
群馬県	154kV	7	佐波	154	66	3	567	452	熱容量	0	0	可	93	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬154kV2)による制約

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県　系統連系空容量マッピング ～66kVの電力系統～



資料作成日　2025年7月3日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線No			送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量(100%×回線数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	66kV	1	足利線	66	2	184	104	熱容量	54	54	可	80	－	－	－	
群馬県	66kV	2	東足利線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	
群馬県	66kV	3	多々良川線	66	2	132	74	熱容量	57	0	可	58	有り	－	送52，変4	上位系(変4)による制約
群馬県	66kV	4	館林線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送52，変4	上位系(変4)による制約
群馬県	66kV	5	板倉線	66	2	282	174	熱容量	109	0	可	108	有り	－	送52，変4	上位系(変4)による制約
群馬県	66kV	6	楠線	66	2	132	74	熱容量	58	0	可	58	有り	－	送52，変4	上位系(変4)による制約
群馬県	66kV	7	明和線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	送52，変4	上位系(変4)による制約
群馬県	66kV	8	鞍掛線	66	2	184	104	熱容量	36	20	可	80	－	－	－	
群馬県	66kV	9	韮川線	66	2	92	92	熱容量	92	72	可	0	－	－	－	
群馬県	66kV	10	毛里田線	66	2	444	254	熱容量	164	160	可	190	－	－	－	
群馬県	66kV	11	藪塚線	66	2	184	104	熱容量	41	41	可	80	－	－	－	
群馬県	66kV	12	邑楽線	66	2	184	104	熱容量	72	72	可	80	－	－	－	
群馬県	66kV	13	新田線	66	2	184	104	熱容量	46	46	可	80	－	－	－	
群馬県	66kV	14	世良田線	66	2	102	57	熱容量	41	41	可	45	－	－	－	
群馬県	66kV	15	植木線	66	2	102	57	熱容量	44	44	可	45	－	－	－	
群馬県	66kV	16	生品線	66	2	132	74	熱容量	26	26	可	58	－	－	－	
群馬県	66kV	17	剛志線	66	2	434	217	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬66kV3)による制約
群馬県	66kV	18	桐生線(佐波側)	66	2	444	254	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV17)による制約
群馬県	66kV	19	飯土井線	66	2	132	74	熱容量	38	0	可	58	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV27	上位系(送群馬66kV27)による制約
群馬県	66kV	20	福岡線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV18)による制約
群馬県	66kV	21	赤城南線	66	2	51	51	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV20)による制約
群馬県	66kV	22	黒保根線	66	1	47	47	熱容量	0	0	不可　＃2	－	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV20)による制約
群馬県	66kV	23	八斗島線	66	2	132	74	熱容量	59	59	可	58	－	－	－	
群馬県	66kV	24	野中旧線・天野線	66	2	208	118	熱容量	0	0	可	84	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬66kV3)による制約

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線No			送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量(100%×回線数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	66kV	25	名和線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬66kV3)による制約
群馬県	66kV	26	井野線	66	2	372	212	熱容量	99	0	可	160	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	66kV	27	泉沢線	66	2	102	57	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	66kV	28	金井線	66	2	102	57	熱容量	27	0	可	34	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	66kV	29	田口線・広瀬川線	66	1	32	32	熱容量	8	0	不可　＃2	－	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	66kV	30	大崎線	66	2	102	57	熱容量	0	0	可	3	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	抑制必要設備には送群馬154kV5、送群馬66kV31含む　上位系(送群馬66kV67)による制約
群馬県	66kV	31	片品川線(金井側)	66	2	102	57	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	抑制が必要となる設備には送群馬154kV5含む　上位系(送群馬66kV30)による制約
群馬県	66kV	32	岩室線	66	2	102	67	熱容量	0	0	可	10	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む　上位系(送群馬66kV33)による制約
群馬県	66kV	33	上久屋小松線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	35	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む　上位系(変群馬66kV6)による制約
群馬県	66kV	34	清水南線	66	2	62	35	熱容量	29	0	可	27	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(変群馬66kV6)による制約
群馬県	66kV	35	赤谷川線	66	1	51	51	熱容量	6	0	不可　＃2	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(変群馬66kV6)による制約
群馬県	66kV	36	吾妻川線	66	2	94	53	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(変群馬66kV7)による制約
群馬県	66kV	37	中之条線	66	2	102	57	熱容量	17	0	可	45	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬66kV36)による制約
群馬県	66kV	38	山田川線	66	1	32	32	熱容量	16	0	不可　＃2	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬66kV36)による制約
群馬県	66kV	39	総社線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	66kV	40	片品川線(野中側)	66	2	184	104	熱容量	14	0	可	51	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	66kV	41	大類線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	66kV	42	玉村線	66	2	158	89	熱容量	77	0	可	69	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	43	上武線	66	2	132	74	熱容量	49	0	可	58	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	44	烏川線(群馬側)	66	2	400	217	熱容量	198	0	可	183	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	66kV	45	碓氷線(群馬側)	66	2	372	203	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	66kV	46	保渡田線	66	2	132	74	熱容量	39	0	可	58	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV45)による制約
群馬県	66kV	47	榛名線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV45)による制約
群馬県	66kV	48	上信線	66	2	106	69	熱容量	0	0	可	12	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV47)による制約

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線No			送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量(100%×回線数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
									当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	66kV	49	草津線	66	2	102	57	熱容量	32	0	可	40	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV48)による制約
群馬県	66kV	50	熊川線	66	1	－	－	－	63	0	－	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	◇　上位系(送群馬66kV48)による制約
群馬県	66kV	51	烏川線(西毛側)	66	2	230	130	熱容量	65	0	可	100	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	52	美九里線	66	2	132	88	熱容量	0	0	可	20	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	53	下久保線	66	1	102	57	熱容量	2	0	不可　＃2	－	有り	－	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV52)による制約
群馬県	66kV	54	西毛線	66	2	115	115	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	55	下仁田線	66	2	102	57	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV54)による制約
群馬県	66kV	56	九十九線	66	2	94	53	熱容量	0	0	可	13	有り	－	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV68)による制約
群馬県	66kV	57	高崎線	66	2	184	104	熱容量	89	0	可	80	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	58	東山線	66	2	96	48	熱容量	20	20	可	48	－	－	－	
群馬県	66kV	59	小泉線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	送52，変4	上位系(変4)による制約
群馬県	66kV	60	内ヶ島線(東太田側)	66	2	184	104	熱容量	66	66	可	80	－	－	－	
群馬県	66kV	61	内ヶ島線(東毛側)	66	2	304	152	熱容量	136	136	可	152	－	－	－	
群馬県	66kV	62	豊里線	66	2	132	74	熱容量	44	44	可	58	－	－	－	
群馬県	66kV	63	境町線	66	2	372	212	熱容量	141	141	可	160	－	－	－	
群馬県	66kV	64	桐生線(東毛側)	66	2	132	74	熱容量	15	15	可	58	－	－	－	
群馬県	66kV	65	伊勢崎線	66	2	132	74	熱容量	63	0	可	58	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬66kV3)による制約
群馬県	66kV	66	新前橋線	66	2	116	67	熱容量	56	0	可	49	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	66kV	67	北橘線	66	2	184	104	熱容量	0	0	可	72	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	抑制必要設備には送群馬154kV5、送群馬66kV31含む　上位系(変群馬66kV7)による制約
群馬県	66kV	68	碓氷線(西毛側)	66	2	260	130	熱容量	0	0	可	89	有り	－	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV71)による制約
群馬県	66kV	70	多野線	66	2	230	130	熱容量	92	0	可	100	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	71	磯部線	66	2	434	217	熱容量	0	0	可	118	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	72	根小屋線	66	2	184	104	熱容量	83	0	可	80	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	66kV	73	前橋線	66	2	372	212	熱容量	186	0	可	160	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線No	送電線名	電圧(kV)	回線数	設備容量(100%×回線数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
							当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県 66kV 74	竜舞線	66	2	260	130	熱容量	86	20	可	130	－	－	－	

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

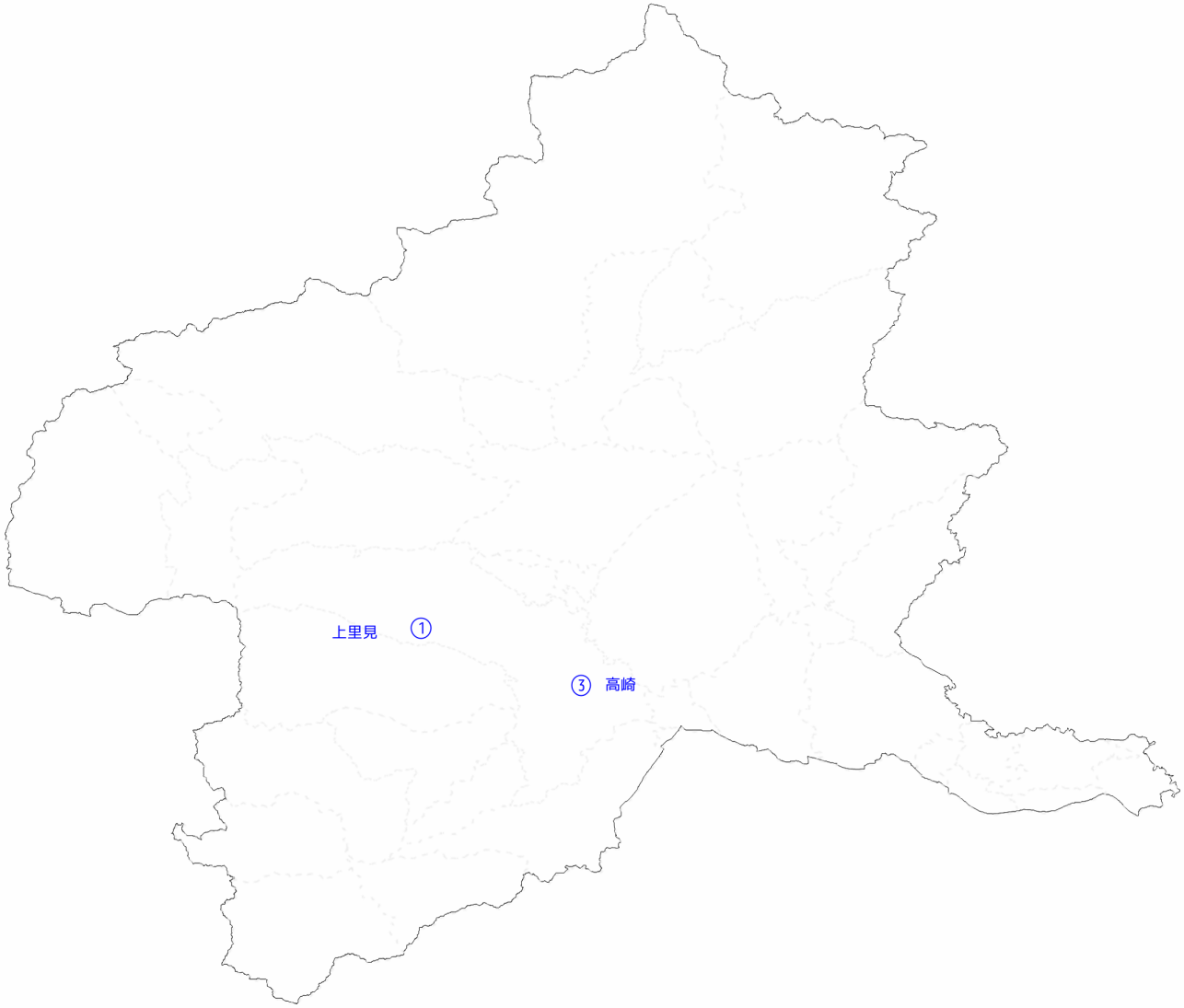
運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

変電所No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	66kV	1	東太田	154	66	3	568	453	熱容量	160	160	可	115	－	－	－	
群馬県	66kV	2	東毛	275	66	4	803	698	熱容量	651	651	可	105	－	－	－	
群馬県	66kV	3	佐波	154	66	3	567	452	熱容量	0	0	可	93	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系（変群馬154kV7）による制約
群馬県	66kV	4	群馬	154	66	4	754	678	熱容量	202	0	可	76	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系（送群馬154kV2）による制約
群馬県	66kV	5	西毛	275	66	4	934	778	熱容量	0	0	可	129	有り	対象	－	
群馬県	66kV	6	小松	154	66	2	152	68	熱容量	0	0	可	11	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	抑制が必要となる設備には送群馬66kV31含む上位系（変群馬154kV3）による制約
群馬県	66kV	7	金井	154	66	2	285	114	熱容量	0	0	可	0	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	抑制必要設備には送群馬154kV5、送群馬66kV31含む 上位系（変群馬154kV4）による制約

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県　系統連系空容量マッピング ～22kVの電力系統～



資料作成日　2025年7月3日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

変電所No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	22kV	1	上里見	66	22	2	28	19	熱容量	0	0	不可　＃2	－	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV47)による制約
群馬県	22kV	3	高崎	66	22	1	42	42	熱容量	42	0	不可　＃2	－	有り	－	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約

資料作成日　2025年7月 3日

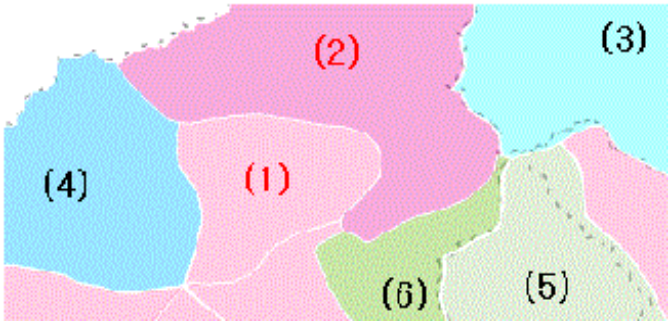
転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

配電用変電所エリア空容量マッピングの記載方法について

○既にお申込み頂いている発電設備の連系状況を踏まえ，以下の凡例で配電用変電所の空容量，
上位特別高圧系統の平常時出力制御の可能性を示しております。
※空容量の数値[MW]については，別紙「空容量一覧表」を参照願います。

凡例	内容	連系までの見通し
	現在配電用変電所の空き容量が不足し，配電用変電所及びバンクの増強等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または，上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強等が必要となる場合，早期連系は困難。※
	現在配電用変電所の空き容量が不足し，配電用変電所及びバンクの増強，逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または，上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強，逆潮流対策等が必要となる場合，早期連系は困難。※
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高いエリア（現在配電用変電所は空きあり）。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高く，配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア（現在配電用変電所は空きあり）。	逆潮流等の対策後連系可能。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が低いエリア（現在配電用変電所は空きあり）。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性は低いが，配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア（現在配電用変電所は空きあり）。	逆潮流等の対策後連系可能。

※平常時出力制御の可能性の有無に関わらず，ノンファーム型接続適用電源となります。（低圧10kW未満の電源を除く。）



(1)，(2)，(3)，(4)，(5)，(6)　：配電用変電所のエリア番号

○本資料は高圧（2,000kW未満）にて連系予定の発電設備を対象としております。
上記に関わらず50kW未満の太陽光発電設備等は「空容量マッピング」対象外です。

資料作成日　2025年7月3日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

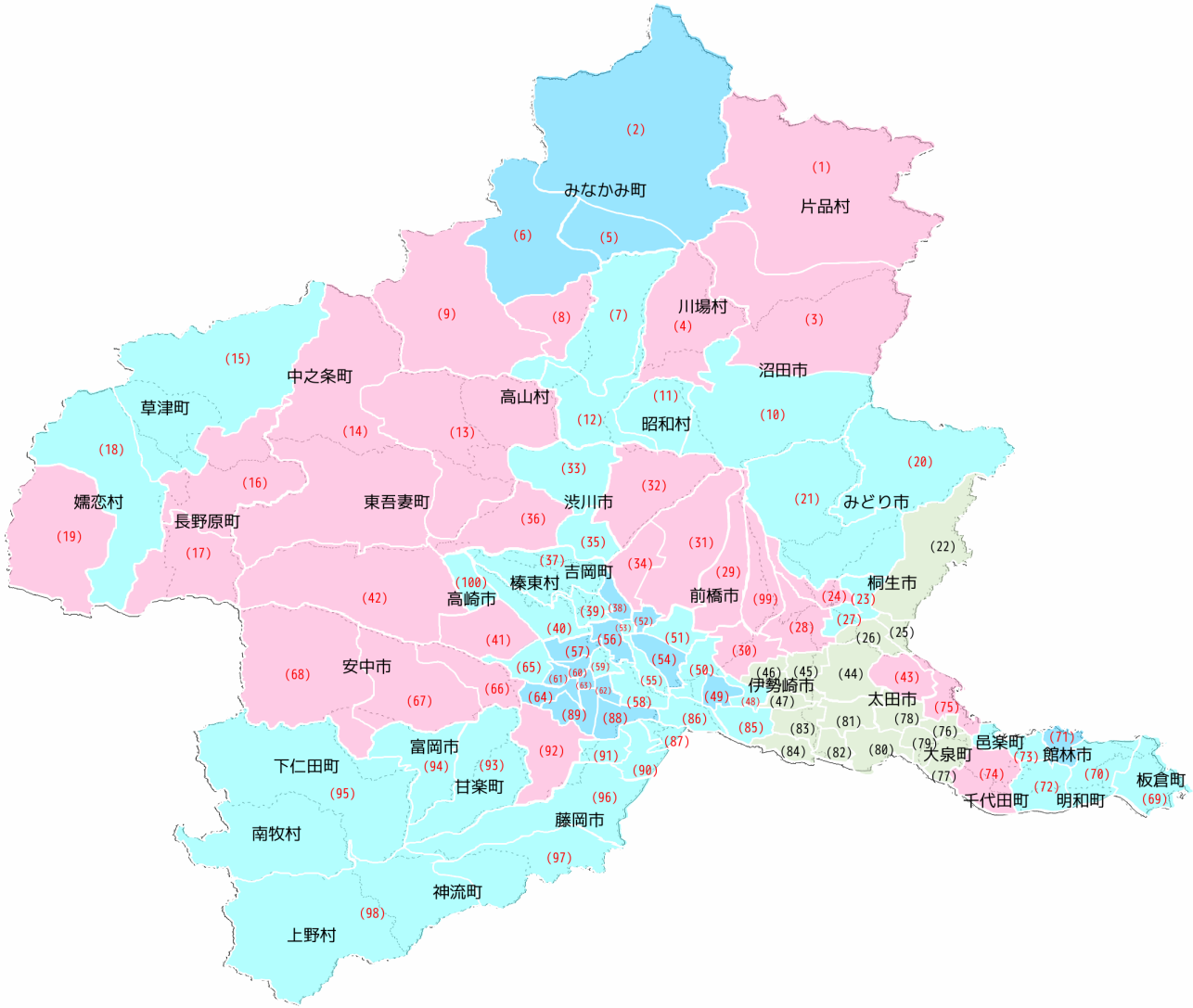
配電用変電所エリア運用容量一覧表の留意事項について

(1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり，系統接続の前には，接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果，空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
(2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因（電圧や系統安定度など）で連系制約が発生する場合があります。
(3) 配電用変電所のため,N-1電制は適用不可となります。
(4) 平常時出力制御の可能性がある設備欄は，平常時出力制御が発生する可能性について，想定潮流の合理化の考え方*に
基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し，該当設備を記載しております。
＊ https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
(5) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や，電力供給契約が特定できるような
第三者情報などについては，公開しておりません。
(6) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり，設備容量，運用容量を
非公開とする設備は，備考欄に「◇」を記載しております。
(7) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず，ノンファーム型接続適用電源となります。（低圧10kW未満の電源を除く。）
(8) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお，2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。

資料作成日　2025年 7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県　系統連系空容量マッピング ～配電用変電所エリア～



資料作成日　2025年7月3日

転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所No		変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
			一次	二次					当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	1	片品	154	6.6以下	1	9	9	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	上位系(送群馬154kV7)による制約
群馬県	2	須田貝	154	6.6以下	1	9	9	熱容量	7	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(送群馬154kV5)による制約
群馬県	3	幡谷	154	6.6以下	1	9	9	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	上位系(送群馬154kV7)による制約
群馬県	4	久屋原	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(送群馬66kV32)による制約
群馬県	5	水上	154	6.6以下	1	2	2	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(送群馬154kV5)による制約
群馬県	6	鹿野沢	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	8	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(変群馬66kV6)による制約
群馬県	7	薄根	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	5	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(送群馬66kV33)による制約
群馬県	8	小松	154	6.6以下	1	9	9	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(変群馬66kV6)による制約
群馬県	9	湯宿	154	6.6以下	1	19	19	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(送群馬154kV5)による制約
群馬県	10	岩室	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	7	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(送群馬66kV32)による制約
群馬県	11	森下	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬66kV31	上位系(送群馬66kV31)による制約
群馬県	12	沼田	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	5	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬154kV5	上位系(送群馬66kV33)による制約
群馬県	13	中之条	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬66kV36)による制約
群馬県	14	原町	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬66kV36)による制約
群馬県	15	草津	66	6.6以下	3	28	29	熱容量	1	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV48)による制約
群馬県	16	長野原	66	6.6以下	1	9	9	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV48)による制約
群馬県	17	北軽	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	送埼玉154kV18	上位系(変長野(一部)66kV1)による制約
群馬県	18	嬬恋	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	5	0	不可	-	有り	-	送埼玉154kV18	上位系(送長野(一部)66kV1)による制約
群馬県	19	鹿沢	66	6.6以下	1	9	9	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	送埼玉154kV18	上位系(送長野(一部)66kV1)による制約
群馬県	20	神戸	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV22)による制約
群馬県	21	浅原	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV20)による制約
群馬県	22	桐生	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	2	2	不可	-	-	-	-	
群馬県	23	元宿	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	16	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV18)による制約
群馬県	24	大間々	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV18)による制約
群馬県	25	境野	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	13	13	不可	-	-	-	-	

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所No		変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
			一次	二次					当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	26	広沢	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	6	6	不可	-	－	－	－	
群馬県	27	相老	66	6.6以下	3	33	34	熱容量	6	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV18)による制約
群馬県	28	赤堀	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV18)による制約
群馬県	29	千貫沼	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV27	上位系(送群馬66kV27)による制約
群馬県	30	飯土井	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV27	上位系(送群馬66kV27)による制約
群馬県	31	鳥取町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	32	赤城	66	6.6以下	2	23	24	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9，送群馬66kV31	上位系(送群馬66kV31)による制約
群馬県	33	子持	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	6	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬66kV67)による制約
群馬県	34	南橘	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	35	南渋川	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	3	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬66kV67)による制約
群馬県	36	伊香保	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬66kV36)による制約
群馬県	37	吉岡	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	4	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV9	上位系(送群馬154kV9)による制約
群馬県	38	岩神	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	39	総社	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	12	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	上位系(送群馬154kV3)による制約
群馬県	40	保渡田	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	4	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV45)による制約
群馬県	41	上里見	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV47)による制約
群馬県	42	倉渕	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV47)による制約
群馬県	43	金山	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	0	0	不可	-	－	－	－	
群馬県	44	生品	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	3	3	不可	-	－	－	－	
群馬県	45	みやま	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	9	9	不可	-	－	－	－	
群馬県	46	植木	66	6.6以下	3	33	34	熱容量	6	6	不可	-	－	－	－	
群馬県	47	小斉	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	4	4	不可	-	－	－	－	
群馬県	48	伊勢崎	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬66kV3)による制約
群馬県	49	宮郷	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	18	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬66kV3)による制約
群馬県	50	駒形	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	7	0	不可	-	有り	－	変8，変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所No		変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
			一次	二次					当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	51	野中	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	16	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	52	前橋	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	53	曲輪町	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	54	天川	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	55	六供	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV24)による制約
群馬県	56	新前橋	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	57	井野川	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	11	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV45)による制約
群馬県	58	元島名	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	12	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	59	群馬	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	8	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬154kV2)による制約
群馬県	60	問屋町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV45)による制約
群馬県	61	北高崎	66	6.6以下	2	19	19	熱容量	8	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV45)による制約
群馬県	62	大類	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	63	高崎	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	64	宮元町	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	65	剣崎	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	11	0	不可	-	有り	-	変8, 変群馬154kV2	上位系(送群馬66kV45)による制約
群馬県	66	板鼻	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV68)による制約
群馬県	67	磯部	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV68)による制約
群馬県	68	五料	66	6.6以下	2	28	29	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV56)による制約
群馬県	69	海老瀬	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	12	0	不可	-	有り	-	送52, 変4	上位系(変4)による制約
群馬県	70	楠	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	15	0	不可	-	有り	-	送52, 変4	上位系(変4)による制約
群馬県	71	館林	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送52, 変4	上位系(変4)による制約
群馬県	72	青柳	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送52, 変4	上位系(変4)による制約
群馬県	73	うずら	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	10	0	不可	-	有り	-	送52, 変4	上位系(変4)による制約
群馬県	74	鞍掛	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	-	-	-	
群馬県	75	富若	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	-	-	-	

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社

群馬県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所No		変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量(100%×台数)(MW)	運用容量値(MW)	運用容量制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時出力制御の可能性	平常時出力制御の可能性がある設備		備考
			一次	二次					当該設備	上位系等考慮	適用可否	適用可能量(MW)		当該設備	上位系設備	
群馬県	76	内ヶ島	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
群馬県	77	坂田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	8	8	不可	-	-	-	-	
群馬県	78	太田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	7	7	不可	-	-	-	-	
群馬県	79	高林	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	12	12	不可	-	-	-	-	
群馬県	80	尾島	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	2	2	不可	-	-	-	-	
群馬県	81	新田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	7	7	不可	-	-	-	-	
群馬県	82	世良田	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	12	9	不可	-	-	-	-	
群馬県	83	剛志	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	3	3	不可	-	-	-	-	
群馬県	84	八斗島	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	15	15	不可	-	-	-	-	
群馬県	85	大正寺	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	8	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2	上位系(変群馬66kV3)による制約
群馬県	86	玉村	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	17	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	87	新町	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	17	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬154kV3	上位系(送群馬154kV3)による制約
群馬県	88	倉賀野	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	11	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	89	下和田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	15	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	90	藤岡	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	10	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	91	本動堂	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	3	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(変群馬66kV5)による制約
群馬県	92	吉井	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV54)による制約
群馬県	93	小舟	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	3	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV54)による制約
群馬県	94	北甘	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV54)による制約
群馬県	95	下仁田	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	4	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV54)による制約
群馬県	96	美九里	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	3	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV52)による制約
群馬県	97	下久保	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	6	0	不可	-	有り	-	変群馬66kV5	上位系(送群馬66kV52)による制約
群馬県	98	上野村	154	6.6以下	1	14	14	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送埼玉154kV18	上位系(送埼玉154kV18)による制約
群馬県	99	荒砥	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV27	上位系(送群馬66kV27)による制約
群馬県	100	高浜	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変8，変群馬154kV2，送群馬66kV47	上位系(送群馬66kV47)による制約

資料作成日　2025年7月 3日

転載禁止　東京電力パワーグリッド株式会社